

経営理念部会 活動報告

■活動報告

【会議名】

平成23年度 第11回 経営理念部会
打上げ部会

【開催日】

平成24年2月1日(水) 19:30~21:05

【会場】

支部事務局2階第4会議室

【出席者】

16名

【議事】

【1】2月担当例会の流れ、役割担当の確認等

【2】経営理念報告練習 3

【3】バズセッション 2グループ

【総括】

担当例会まで一週間余りで皆緊張気味で報告練習に挑みました。本番さながらのリハーサルを行う。報告者が順番通り報告をし一人一人に2グループに分かれバズを行い評価・アドバイスをした。4人共報告内容は良く出来ていて時間内でまとめて有る発表だった。相当練習をしたと思う。藤森副支部長は総評で「100点の出来だ」とほめてくれました。これにおごらず本番は頑張っ欲しい。しかし、全体的に緊張のせいか声が小さく自分の経営理念をもっと自信を持って本番では発表して欲しい。

■事業報告

【事業名】

2月支部例会

【例会担当】

経営理念部会

【開催日】

平成24年2月8日(水)

【会場】

エピ・スクエア 2階エピホール

【例会タイトル】

「今こそ 経営理念で自立型企業の基礎を築こう！」
(あなたの「経営理念」存在価値有りますか)

【報告者】

報告順 1. 片山正和 2. 立道貢一 3. 杉山正英 4. 鎌野篤志

【バズ テーマ】

後継者の悩み「経営理念で飯が食えるか」

【総評・感想】

等支部の登竜門「経営理念の成文化」その報告を第324回支部2月例会を目標に1年間悩み苦勞して勉強して来た4名の会員。部会が始動した当初には報告予定者が8人名簿に連ねていたが、3名は初めより参加せず、5名に成ってしまい結局本番は4名に成りこの4名は当初より積極的に成文化に挑み熱心で有ったので何とか成功に導たかった。支部役員会等で内容的の指摘、助言等指導が有りこれを部会に持ち込み検討し、今回の例会報告に至った。各報告者の経営理念報告は近年に無いほどの出来で例会に参加した会員は皆絶唱でした。今回初の試みで報告者の推薦者の感想を例会参加者の前でいしましたが、各推薦者も経営理念の出来を褒めて頂きましたが、皆口を揃えて「作っただけで自己満足に終わらしなで、之からその理念を活用して欲しい」と助言して頂きました。来期も続けて欲しい。バズでは「経営理念で飯が食えるか」のテーマで 7グループに別れ各グループ活発に熱い意見が飛び交って(飯を食う為の理念だ)(作り掲げているが浸透していない)(共有出来ていない)(基本に立ち返る)(軸、羅針等色々意見がでて大変盛り上がった。経営理念は成文化して飾って置く物では無く、目標にする物で道を外れり自己嫌悪に落ちた時など基本に戻る時に見直したり、社員に共有し根付かせ経営者の思いを統一する様それを細かく説明する事が大事で有ると思う。「飯が食えるか」では無く「経営理念で飯を食わなければ生らな物にしなければ成らないと思う。

■活動計画

【今後の予定】

【1】第12回 経営理念部会

開催日

平成24年3月7日(水) 19:30~

会場

銚子屋 本店(予定)

内容

打上げ部会

【2】第12回 部会内役員会

開催日

平成24年3月7日(水) 19:00~

会場

部会と同じ

内容

2月例会の反省

次年度部会役員の検討

経営対策部会 活動報告

■活動報告

【会議名】

平成23年度 第10回 経営対策部会

【開催日】

平成24年1月25日(水) 19:30~21:00

【会場】

エピ会議室

【出席者】

8名

【議事】

【1】3月担当例会に向けての打合せ、役割分担

■活動計画

【今後の予定】

第11回 経営対策部会

開催日

平成24年2月22日(水)

会場

エピ会議室

内容

3月の担当例会の最終打合せ、役割分担、時間割確認

共育部会 活動報告

■活動報告 1

【会議名】

平成23年度 第10回 共育部会

【開催日】

平成24年1月19日(木) 19:30~21:00

【会場】

エピ会議室

【出席者】

9名

【議事】

【1】企業変革支援プログラム「対等な労使関係」について

(バズ内容抜粋)

- ・人格、人権の尊重という基本的な考えを持つこと。
- ・労働基準法の尊重、最低限の遵守事項を守る。
- ・人により希望する労働環境はさまざまなことを知る。(労働時間、給与面など)
- ・誇りと働きがいを持ってもらえているかが大切。
- ・報告、話し合いがしやすい状況をつくる。自ら歩みよる姿勢を大切に。
- ・理想と現実のバランス感覚。(経営側、社員側の双方の意見の調整)

【総括】

労使関係についてどう考えているか？なぜ「対等な労使関係」を築く必要があるの？

との問いかけからバズを行い、必要性和効果について考えました。

何をもって対等というのかや、法的・道徳的にみた経営者としての基本的な考え方についてなど

様々な意見交換を行いました。

経営者として社員が誇りと働きがいを持って働ける環境を整備することが大切だが、経営者の思いによるところだけでなく、社員の考えを反映させていかなければならない。そのためにも社員をパートナーととらえ、お互いに尊重し合う気持ちを持ち、建設的な話し合いを通して良好な労使関係と職場環境を構築していくことが大切であると意見がまとまりました。

■活動報告 2

【会議名】

平成23年度 第11回 共育部会

【開催日】

平成24年2月2日(木) 19:30~21:00

【会場】

エピ会議室

【出席者】

9名

【議事】

【1】企業変革支援プログラム「労働環境の整備」から

歩合制・成果主義について考える

歩合制を導入するに当たり

メリットとして考えられること

- ・社員がやる気を持って働いてくれるのではないか。
- ・個人別の業績がはっきりわかる。(リストラの対象にも・・・)
- ・自分から進んで営業のようなことをするのではないか。
- ・管理職になれる人材を育てられるのではないか。

デメリットとして考えられること

- ・社員を道具として見てしまうのではないか。
- ・会社がうまくいかなくなるのではないか。(経営者と社員また社員同士の関係が悪くなるのでは)
- ・売上にこだわりすぎて仕事が雑にならないか、また過剰な下請けいじめなどがいないか。

【総括】

歩合制導入については職種や業務形態によって向き不向きが考えられるが、実際に一部導入している話や検討していた話などもあり、社員の反応や効果の結果からも毎月の給与に反映させる直接的なものには否定的な意見が多かった。

しかし賃金の多少は仕事に対してのモチベーションアップの重要な要素の一つであるのは事実でもあり、頑張っている社員には相応の評価をすることが当然であるので、ボーナスの査定などで対応するのがよいと思われる。

その為に評価基準をつくり、社員にも説明し明確にすること。また決算の公開など経理の透明化を図り、相互理解の上で進める。

ここでもお互いに尊重し合い、話し合いを行っていくことが大切だと意見がまとまりました。

実際に評価基準をつくるに当たっては、売上によるだけではなく顧客満足度なども考慮したものにする必要があるのではないか、いかに公平性を保つかなど問題も多いと思われます。

■活動計画

【今後の予定】

第12回 共育部会

開催日

平成24年3月1日(木) 19:00~

場所

エピ会議室(予定)

内容

未定

交流ネットワーク部会 活動報告

■活動報告 1

【会議名】
部会内役員会

【開催日】
平成24年1月23日(月) 19:00～

【会場】
炭火焼肉 おおむら

【出席者】
2名

【議事】
【1】公開部会日程決定について

■活動報告 2

【会議名】
平成23年度 第10回 交流ネットワーク部会

【開催日】
平成24年1月26日(木) 19:30～

【会場】
エピ会議室

【出席者】
11名

【議事・内容】

【1】2月例会3分間スピーチ発表者決定

2月:松岡健二、望月英一

3月:勝俣智史

【2】2月例会プレゼンテーションの発表内容を各自5分間で発表。

その後、実際にプレゼンテーションを行う5名を自薦、他薦により決定。

そのほか、支部会員に案内を送る際掲載する発表テーマ、会場の案内など運営に関わる

簡単な協議を行い、さらに細かい事は部会内で実行委員会を作成し1度協議することを確認。

■活動計画

【今後の予定】

【1】部会内実行委員会 2月15日(水)(予定)

開催日

平成24年2月15日(水)(予定)

【2】第11回 交流ネットワーク部会(公開部会のリハーサル)

開催日

平成24年2月22日(水)

会場

御殿場インターホテル 1F 会議室

【3】交流ネットワーク部会公開部会(プレゼンテーション大会)

開催日

平成24年2月27日(金)

会場

御殿場インターホテル 1F 会議室

環境問題対策部会

■活動報告

【会議名】

平成23年度 第12回 環境問題対策部会(新年親睦会)

【開催日】

平成24年1月20日(金) 19:30～

【会場】

みなみ妙見

【出席者】

12名

【議事】

【1】今年度の部会活動について振り返りながら、残りの部会活動について

【総括】

懇親を兼ねた部会という事もあり、多数のベテラン会員の方に出席頂き部会に関する事等で大変盛り上がりました。

■活動計画

第13回 環境問題対策部会

開催日

平成24年2月22日(水) 19:30～

会場

エピ会議室

内容

環境に関する取組み報告